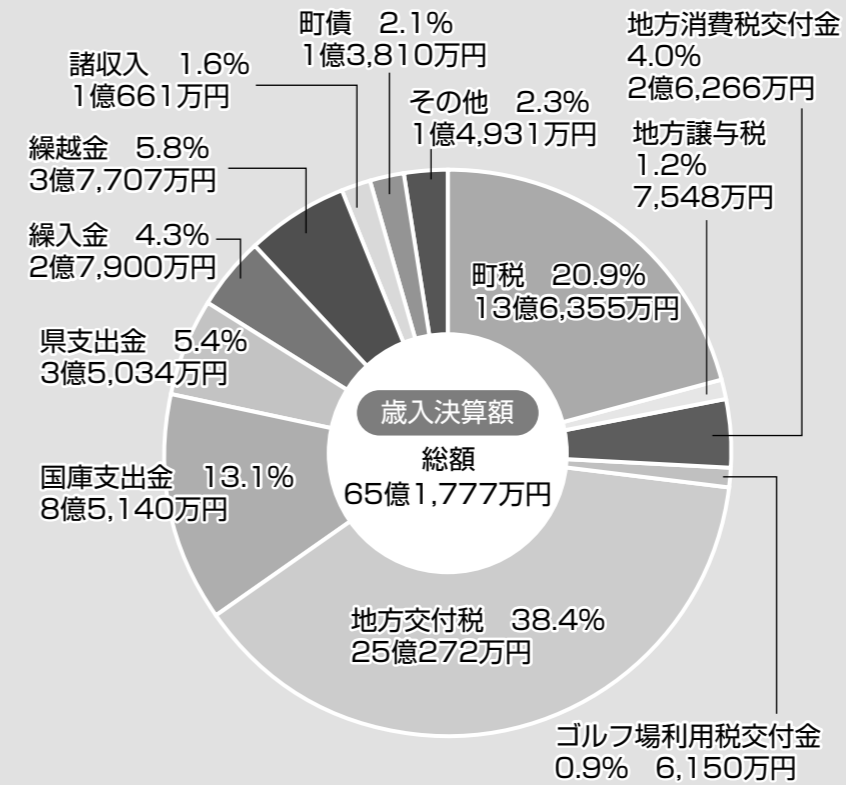
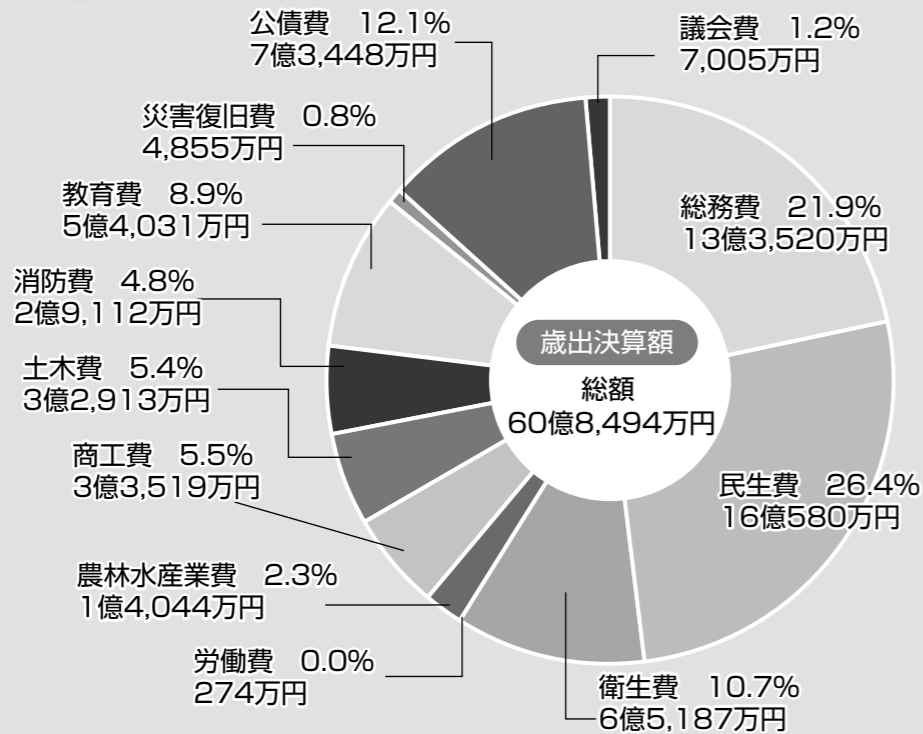


令和4年度
決算認定

どう活かされた

私たちのお金

令和5年
第3回定例会
9月5日～9月22日



※表示単位未満を切り捨てているため、合計が総額と一致しません。

令和4年度 一般会計歳入歳出決算認定を特別委員会へ付託

9月定例会では、令和4年度決算等に係る報告3件と認定6件、その他条例の制定や一部改正など町長提出議案10件、請願1件を審議し、請願1件が不採択、それ以外の議案は原案のとおり認定、可決されました。なお、一般質問には8名が登壇し、活発な議論が展開されました。

特別委員会とは、議会の議決によって付託された議案等の審査を行う委員会です。

決算特別委員会は、決算が議会に提出される9月定例会において上程された決算議案について、その認定審査のために設置される委員会です。

委員会は、議長、議会選出監査委員を除く9名で構成され、委員長に岩田鑑郎議員、副委員長に杉田健司議員が選出され審査を行いました。

総括質疑

総務産業建設常任委員会 田中議員、畑議員が質問した。

として、7,452万円の支出であった。補助金額の妥当性と最小経費で最大の効果が上げられたか。
イーグルバス及び越生タクシーに対する補助金は、赤字補填となっているものであり、町が直接運行することになれば、バス車両の維持費、乗務員・運行管理者などの人件費、燃料費等の運行経費は年間1億円を下らない額が必要となる。

文教厚生常任委員会 神山議員、山中議員が質問した。
新型コロナウイルス感染症対策の取り組みと評価は。
ワクチン接種者数は12,708名、(小児169名、幼児8名含む)、副反応による相談は1件。また、庁内プロジェクトメンバーを選出し、接種券13,384通の送付と、集団接種17回の運営を行うとともに、陽性者支援対策として、差し入れパックを678名、パルスオキシメーターを593名、医療用抗原検査

歳入質疑

町民税及び固定資産税の現年度収入が少しずつ増えているが、主な増収の理由は。
町民税は所得割額の増額、固定資産税は、償却資産及び家屋に対してのコロナ減免措置が令和3年度末に終了したことが増額した理由である。

障害者福祉事業費が、令和3年度に比べ5%減少しているのは、何が影響しているのか。
平成25年に障害者総合支援法が施行され、現在に至るが、大きな理由はない。今後については、地域移行支援の取り組みが始まり、居宅介護、グループホームの利用が増加すると予想される。